

E-10 石炭粒子エロージョン

損傷の概要

石炭粒子エロージョンは、微粉炭をサイクロンバーナーを用いて燃焼する際に、燃焼空気と石炭粒子が混合し、激しい渦巻運動を起こす結果、高速で石炭粒子がバーナー周辺の水壁管に衝突して起こるエロージョンのことである。

通常は、バーナー周辺に耐摩耗ライナーあるいは耐火物に取り付けてあるが、これらが摩耗消失すると、水壁管は急激な減肉をもたらし、短時間で漏洩に至ると考えられる。